

ひろしま型スマート農業推進事業の技術改良を促進する セミナーの開催について

1 要旨・目的

ひろしま型スマート農業推進事業では、中山間地域に対応した収益性の高い経営モデルの構築に向け、6つのテーマでスマート農業技術の実証を行っている。

この度、生産や経営管理技術の試行版が完成したことから、普及性の高い技術に改良することを目的にセミナーを開催する。

2 現状・背景

令和3年度に実証を開始（実証期間：R3～5）した「軟弱野菜」、「ぶどう」の各実証フィールドにおける取組の結果、試行版の技術が完成した。

この技術を実証フィールド以外の農業者に体験してもらい、併せて操作性等について意見交換することで、より使い易い技術に改良して普及を加速化させる必要がある。

3 概要（セミナーの開催概要）

(1) 実施主体

ひろしまスマート農業推進協議会（事務局：広島県）

(2) 実施期間（日時）、場所及び実施内容

ア ほうれんそう及びこまつなの栽培から販売までの効率的な一貫体系の構築

(ア) 日時 令和4年6月9日（木）13：30～

(イ) 場所 (同) 穴ファームOKI圃場及び修道せせらぎ文化センター
(安芸太田町穴)

(ウ) 実施内容

a 灌水など自動管理システム（図1）

- ・ハウス内の土壌水分や気温、湿度などの環境データをモニタリング機器で収集し、これらのデータを基にAIが自動でこまつなの生育に適した灌水、換気、遮光の環境制御を行っているほ場を見学

b 収穫予測・経営管理システム

- ・播種日や生育期間中の積算温度、生育中の画像データにより、収穫の約2週間前には誤差3日の精度で収穫日を予測できるシステムの操作体験
- ・LINEを使ったチャット形式で簡易にできる作業記録システム（図2）の操作体験



図1 自動管理システム制御機器



図2 作業記録システム画面

イ ぶどうの大規模栽培の実現に向けた効率的な作業体系の構築

(ア) 日時 令和4年6月23日(木) 13:30～

(イ) 場所 三和鉄構建設(株)世羅農場(世羅町安田)

(ウ) 実施内容

a スマートグラスなどを利用したぶどうの摘粒作業支援(図3)

- ・初心者でもスマートグラスを使ってぶどうの房を見ることで、AIが瞬時に粒数を計測し、房当りの必要粒数を簡単に揃えられる機能の体験



図3 スマートグラスを利用した粒数カウント

4 その他(関連情報等)

(1) 参集範囲

農業者, 企業, 市町及びJA職員

(2) その他のテーマの技術紹介

各実証フィールドで取り組む技術については, 試行版ができ次第, ひろしまスマート農業推進協議会が実施するセミナー等を通じ, 随時, 農業者等に体験等できる機会を提供する。

(3) 県ホームページ

<https://hiroshima-dx.jp/pages/136/>

開催日時 2022年6月9日(木) 13:30~15:30 受付開始: 13:00~

開催場所 ①修道せせらぎ文化センター(安芸太田町穴2834) 【集合場所】
②(同)穴ファームOKI(安芸太田町穴2598)

セミナー概要

「ひろしまスマート農業推進協議会」は、農業者等が、スマート農業技術の理解を深め、導入判断ができるよう、ひろしま型スマート農業推進事業(以下「ひろしまseedbox」という)の取組及び技術の紹介、その改良した技術が体験できるセミナーを開催します。

内容: ①収穫予測・経営管理システム(操作体験) **参加対象:** 農家, JA, 市町等
②灌水など自動管理システム(圃場見学)

自動管理システム



収穫予測システム

収穫日予測	育成記録へ転記	一覧整理	作業記録
2020/9/8	2020/10/16(土)	福良菜	30cm 10/23(金)
1/1(金) 3/20(土) 2021 1	13111 ハウス	1a 50kg	2021/7/1(金) 博良菜 30cm 2/3(木)
4/2(木) 5/10(月) 2021 2	13111 ハウス	1a 50kg	2021/4/1(木) トラッド7 30cm 4/23(木)
6/1(金) 7/1(木) 2021 3	13111 ハウス	1a 50kg	2021/7/10(土) ミラージュ 30cm 7/22(木)
8/1(日) 9/3(木) 2021 4	13111 ハウス	1a 50kg	2021/9/15(木) シメタケ5 30cm 9/26(日)
10/1(日) 11/10(木) 2021 5	13111 ハウス	1a 50kg	2021/10/9(木) 福良菜 20cm 10/19(金)
12/3(金) 1/10(月) 2021 6	13111 ハウス	1a 50kg	

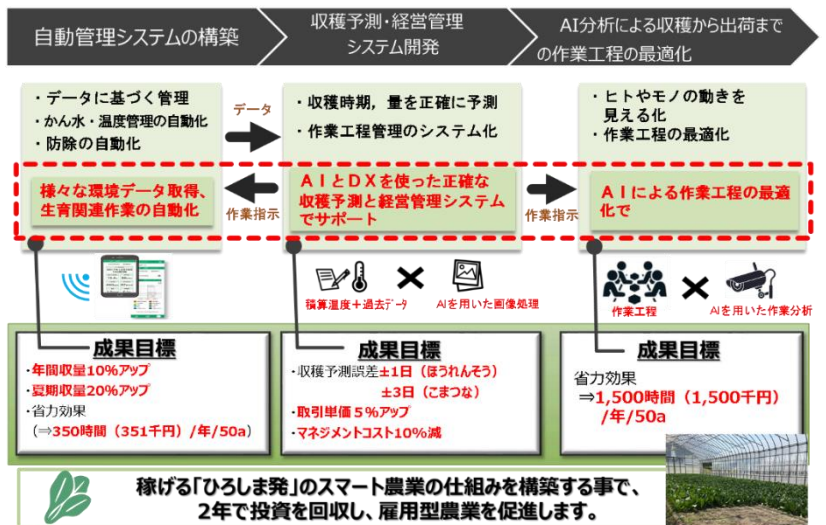
経営管理システム



※掲載写真はイメージです

実証プロジェクト概要

本プロジェクトは、軟弱野菜の栽培から販売までの各プロセスの課題に対し、産学官連携で最適なスマート農業のハードウェア・ソフトウェアを選定、開発、改良、実証を行い、広島県の農業DX(デジタルトランスフォーメーション)を促進します。農業DXにより、収益性の高いひろしま発・ひろしま型スマート農業モデルを確立し、スマートフードチェーン構築にも繋がります。



申込み先 広島県DX推進コミュニティ <https://hiroshima-dx.jp/pages/136/>

問い合わせ先 ひろしまスマート農業推進協議会
(広島県農業経営発展課スマート農業推進担当) TEL: 082-513-3533

注意事項:

- ・ 広島県DX推進コミュニティのアクティビティ「ひろしまseedbox」に登録のうえ、本セミナーにお申込みください。
- ・ セミナーは現地集合です。現地までの交通費、交通手段はご用意ください。駐車場などにつきましてはご相談ください。
- ・ 天候などによりセミナーの中止、内容の変更の可能性があります。
- ・ 本セミナーには原則として個人でお申込みください。

開催日時 2022年6月23日（木）13：30～15：30 受付開始：13：00～

開催場所 三和鉄構建設（株）世羅農場（サンワファーム）（世羅町安田2508）

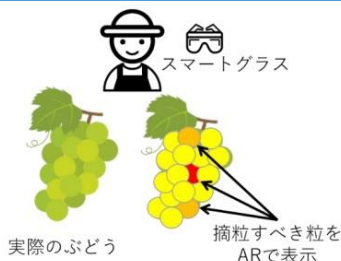
セミナー概要

ひろしま型スマート農業推進事業（以下「ひろしまseedbox」という）において完成した試行版の技術を、農業者等が知り、体験してもらい、併せて操作性等について意見交換し、普及できる技術への改良につなげるため、セミナーを開催します。

- 内容：**①「ぶどうの大規模経営の実現に向けた効率的な作業体系の構築」の取組概要
②スマートグラス等を利用した摘粒支援アプリの説明、粒数カウント機能体験
③チャットボットによる作業記録のほかアシストスーツ装着体験

参加対象：農業者，市町，JA，団体，県機関等

スマートグラスAR摘粒支援



※掲載写真はイメージです

スマートグラスAI粒数測定



作業記録のデータ活用

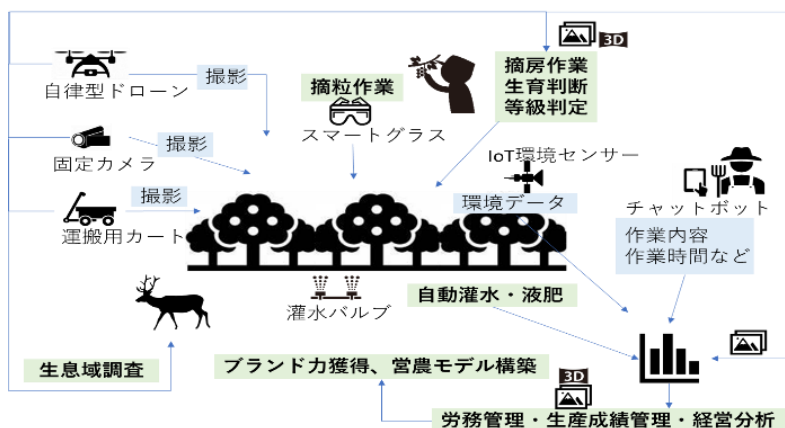


実証プロジェクト概要

ぶどう経営における生産，経営管理に様々なデジタル技術を複合的に導入・活用しDXを進めることで，生産効率の向上による費用削減，品質向上による売上向上を図り，収益性の高い農業経営モデルを構築することを目指します。

また，実証にて確立された農業経営モデルの普及・展開により，県内産地の生産量拡大，品質水準の向上，ブランド化を目指します。

実証全体概要図



申込み先

広島県DX推進コミュニティ <https://hiroshima-dx.jp/pages/137/>

問い合わせ先

ひろしまスマート農業推進協議会
(広島県農業経営発展課スマート農業推進担当) TEL：082-513-3533

注意事項：

- ・ 広島県DX推進コミュニティのアクティビティ「ひろしまseedbox」に登録のうえ，本セミナーにお申込みください。
- ・ セミナーは現地集合です。現地までの交通費，交通手段はご用意ください。駐車場などにつきましてはご相談ください。
- ・ 天候などによりセミナーの中止，内容の変更の可能性があります。
- ・ 本セミナーには原則として個人でお申込みください。